

【教育目標】 学びきたえ 思いやる子



連鶴

村上市立村上南小学校

学校だより NO. 9

令和6年12月19日

<http://www.iwafune.ne.jp/~sinayaka/>

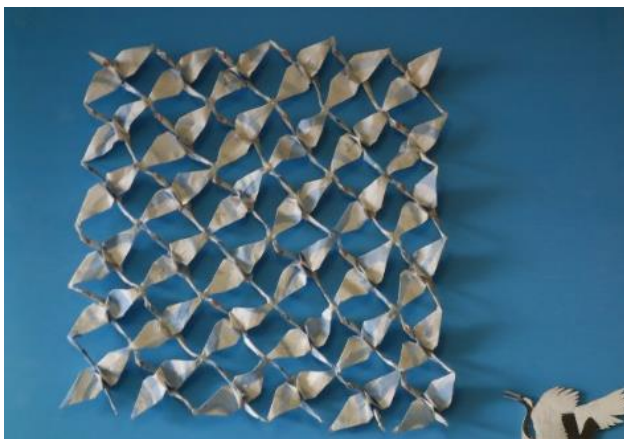
E-mailschool@muraminami-e.murakami.ed.jp

「脈々と受け継がれる連鶴への思い」

教頭 松岡 誠

職員玄関の左側の壁に連鶴の掲示があります。また、村上南小の総合的な学習の時間の呼び方は「連鶴タイム」です。学校だよりのタイトルも「連鶴」です。この連鶴への思いは何なのでしょう。過去に村上南小に勤務していた方々に連鶴について聞いていくと第10代校長林栄一先生に辿りつきました。この連鶴への思いを知りたくなり、直接、林栄一先生に話を伺いました。

以下の□は林先生のお話です。



「村上南小の校章は2羽の鶴が並んでいます。この並んでいる姿に協力し合う、共に学ぼう、共につながろうという子どもの姿を重ね合わせました。1枚の折り紙から複数のつながった鶴を折る折り方（連鶴）を教え合う活動を通して、子ども同士、地域のみなさん、観光客のみなさんとつながることを大切にしました。実際に地域の折り紙サークルが子どもたちに連鶴の折り方を教え、子どもたちは町に出て、観光客に連鶴の折り方を教えるという活動を行いました。普段、コミュニケーションが苦手な子どもも連鶴の折り方を教える活動を通して、観光客と笑顔でふれあうことができました。1枚の折り紙から多くの人たちとつながり、子どもたちは自信をもつことができました。地域と子どもたち、子どもたちと観光客。観光客からその知り合いへ。連鶴の折り紙を通して、たくさんのつながりを生み出すことができました。これからの時代は、いろんな連鶴の形があってもいいのではないのでしょうか。」

1枚の折り紙から始まった連鶴には、「多くの人たちとつながろう」という熱い熱い思いがありました。

今年度の村上南小も地域とのつながりを重視した教育活動を行い、多くの学習ボランティアのみなさん、地域の方からご協力いただいています。おかげさまで、地域の宝と関わる活動、地域の願いと子どもの願いを結びつける活動が展開できています。感謝、感謝です。

連鶴の思いは、現在の村上南小に脈々と受け継がれています。



<11・12月のトピックス>

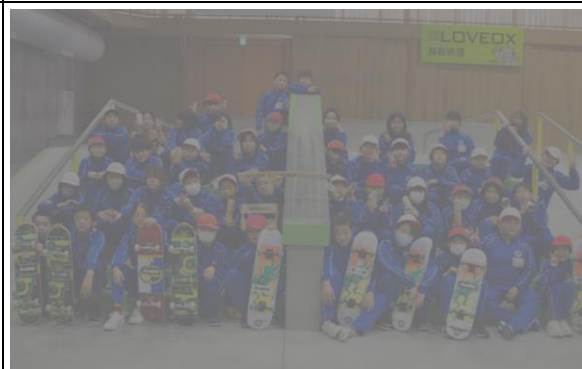
ほっとコミュニケーション集会

6年生が安心して中学校生活をスタートできるよう、今年度も中学校区でほっとコミュニケーション集会を行いました。講師の方のお話を聞き、相手の気持ちを考えて行動することの大切さを再確認しました。その後の活動では、中学生と一緒によりよい人間関係を築くためにできることを話し合いました。子どもたちからは、「相手の考えを否定しないことが大事。」「あいさつは大切だ。」といった意見が出され、考えを深める様子が見られました。



スケートパーク体験

昨年度は6年生のみの実施でしたが、今年度から5年生もスケートパーク体験を行うことにしました。スケートボード、スラックライン、ボルタリング、モルックを5年生が体験しました。初めての児童は、指導してくれる方の話をよく聞いて挑戦し、楽しんでいました。経験のある児童も「友達と一緒にできるから楽しい!」と喜んでいました。貴重な体験、充実した活動になりました。



マーチング引継ぎ式

約1ヶ月の引継ぎ練習を終え、5年生から4年生に村上南小伝統のマーチングを引き継ぎました。5年生の堂々としたマーチングは、大変素晴らしかったです。4年生も5年生から教えてもらったことを生かして、校歌を演奏することができました。

「笑顔でがんばってください!」という5年生主指揮児童の言葉を受け止め、4年生はみんな力で合わせてがんばっていくことでしょう。



(文責：教務主任 大滝 裕)

<1月の予定>

1	水		16	木	校内書き初め展～23日
2	木		17	金	全校5時間
3	金		18	土	学習参観/学年懇談会(PTA役員決め)
4	土		19	日	
5	日		20	月	学習参観振替休業日
6	月		21	火	委員会・クラブなし
7	火	3学期始業式	22	水	
8	水	4時間授業/給食開始/書き初め大会	23	木	スケートパーク体験6年1組
9	木	身体測定1～3年	24	金	スケートパーク体験6年2組/全校5時間
10	金	全校5時間 身体測定4～6年	25	土	
11	土		26	日	
12	日		27	月	
13	月	成人の日	28	火	委員会
14	火	委員会	29	水	
15	水		30	木	